

新型コロナウイルスワクチン向け冷蔵移送用保冷バッグ

保冷バッグの構成

①保冷バッグ：1個

素材：外装プラスチック段ボール+発泡EPS容器

外寸：320x320x185mm

内寸：250x250x95mm（内容量6L）

②バイアルホルダー：1個（入り数50本）

素材：外装プラスチック段ボール+発泡EPS容器

外寸：190x190x46mm

③保冷剤：5枚 外寸：95x180x26（350g）

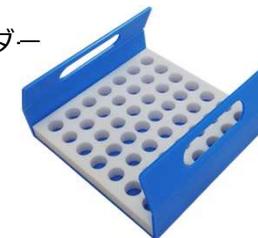
④緩衝材：1枚（大きい凹がある方が上）

①保冷バッグ

耐久性のあるプラスチックの外装



②バイアルホルダー



③保冷剤



④緩衝材

輸送でも安心、クッション材

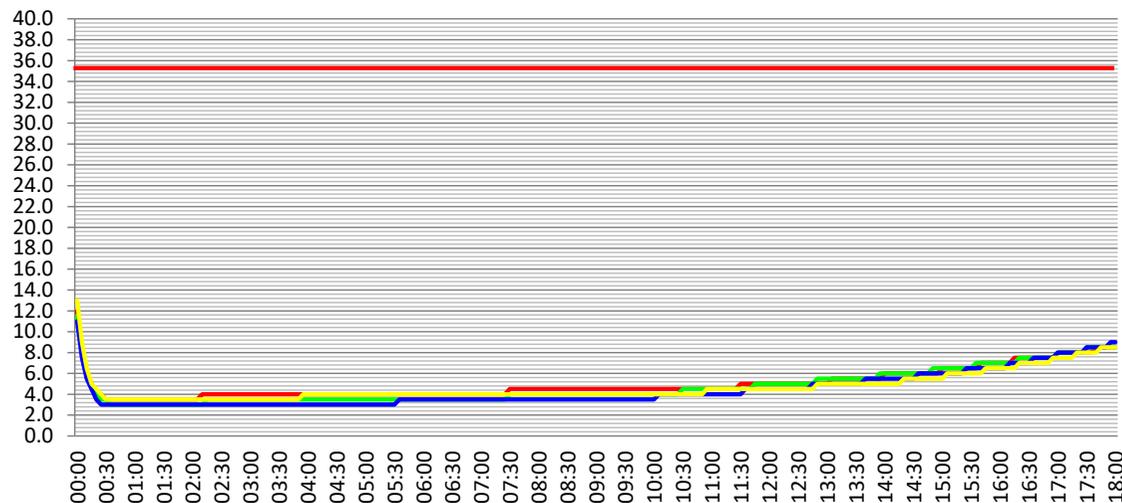


※画像は試作機となります。

販売価格 **12,000円/個** + 送料・消費税

保冷バッグの性能

外気温35℃環境下で
2-8℃を
17時間キープ可能



保冷バッグの使用方法

STEP1：前日の準備（移送開始12時間以上前）

保冷剤（5枚）を冷凍庫（約-20℃）に投入し凍結させる

絶対に-75℃用のディープフリーザーに投入しないこと！

STEP2：移送**30分前**（時間厳守）



冷凍庫から保冷剤（5個）を取出し、**常温環境（15～25℃）**に置く

STEP3：移送直前：以下の手順でセッティングを行う）

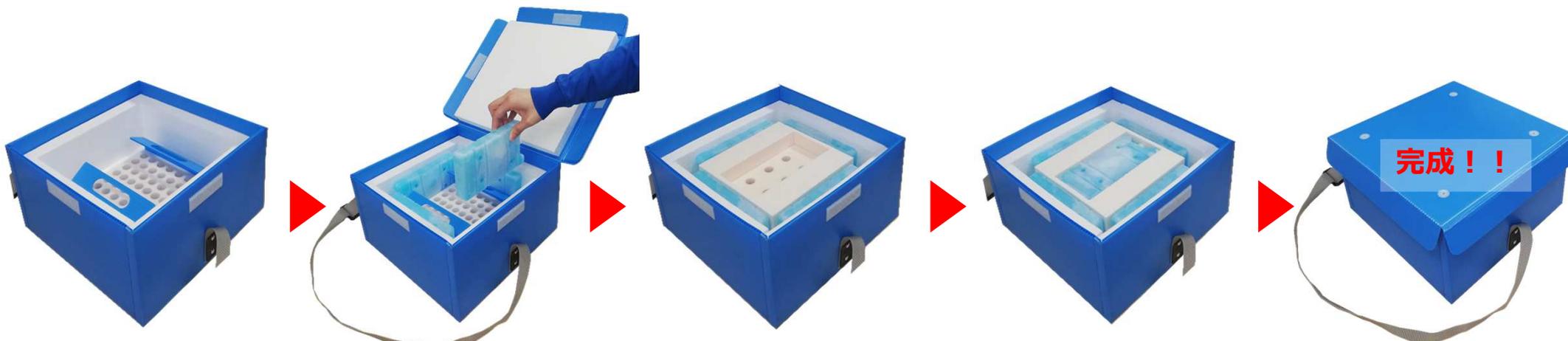
- ①ディープフリーザーからバイアルを速やかに移す
- ②4枚の保冷剤をホルダーの周囲にセッティングする
- ③バイアルの上に緩衝材を置く
- ④緩衝材を凹に保冷剤1枚を置く
- ⑤保冷バッグのフタを閉める



【前日の準備】
保冷剤を凍結させる



【30分前の準備】
保冷剤を常温環境に置く



バイアルホルダーを
箱のセンターに置く

バイアルホルダーの
周囲に保冷剤を置く

バイアルホルダーの
上に緩衝材を置く

緩衝材の上に
保冷剤を置く

完成！！